

平成 31 年 4 月

日本リハビリテーション医学会
会員 各位

公益社団法人
日本リハビリテーション医学会
専門医制度委員会

新専門医制度のお知らせ（22）
～研修カリキュラムにおける学会発表について～

旧専門医制度では、専門医試験受験資格としての学会発表について「本医学会年次学術集会における主演者の学会抄録 2 篇を有すること。尚、2 篇のうち 1 篇は、本医学会秋季学術集会、地方会学術集会に代えることができる。」となっていました。新専門医制度では「リハビリテーション科専門研修プログラム整備基準」、「専攻医研修マニュアル」等での記載が不明確でした。そこで専門医制度委員会で審議した結果、以下のようになりましたのでお知らせいたします。なおこの取り決めは、2018 年度、2019 年度に新専門医制度の専攻医となりすでに研修を始めている専攻医にも該当しますので、ご注意のほど宜しくお願い申し上げます。

【リハビリテーション科専門研修プログラム整備基準：項目 12】

v. 学術活動

日本リハビリテーション医学会が主催する、年次学術集会や秋季学術集会、地方会、各種研修会に積極的に参加する。指導医の指導のもと日本リハビリテーション医学会年次学術集会・秋季学術集会・地方会学術集会での発表を 2 回以上行い（2 回のうち少なくとも 1 回は、日本リハビリテーション医学会年次学術集会または秋季学術集会）、リハビリテーション医学・医療関連の論文執筆やリハビリテーション関連学会への参加も積極的に行う。また、専門研修基幹施設や連携施設などの病院での臨床研究、大学院での研究等への参加は、学術活動に触れる良い機会となるので努力する。

【専攻医研修マニュアル：3 ページ】

7. 専門医申請に必要な書類と提出方法

1. 資格要件

(3) リハビリテーションに関連した学会の主演者の学会抄録 2 篇を有すること

但し主演者としての発表 2 回のうち 1 回は日本リハビリテーション医学会年次学術

集会または秋季学術集会であり、もう1回は日本リハビリテーション医学会年次学術集会、秋季学術集会、または地方会学術集会のいずれかとする

不明な点がある場合は、メールまたはFAXにて下記までお問い合わせください。回答にお時間を頂く場合がありますので、ご了承ください。なお電話でのご質問には基本的にお答え致しません。

問合せ先：公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 専門医制度委員会

E-mail（新専門医制度専用）：sinseido@jarm.or.jp、 FAX：03-5280-9701

【別紙】 研修カリキュラム等修正点一覧

【修正した書類】

リハビリテーション科専門研修プログラム整備基準
リハビリテーション科専門研修カリキュラム
専攻医研修マニュアル
指導者マニュアル
専攻医研修実績記録

【修正のない書類】

指導医による指導とフィードバックの記録
指導者研修計画（FD）実施記録（2つに分かれていたファイルを1つにまとめました）

【全体に修正した点】

- 1) 「リハ」、「リハビリ」という略語を用いず「リハビリテーション」を用いることとした。
- 2) 「リハビリテーション」という単独の言葉を避け、その表す内容に応じて、「リハビリテーション医学」、「リハビリテーション医療」、「リハビリテーション診療」等の言葉に置き換えた。
- 3) 「リハビリテーション診療」は「リハビリテーション診断」と「リハビリテーション治療」から構成されること、「リハビリテーション診断」の中に、様々な評価を含むこと、を明確にした。
- 4) 「廃用症候群」を全て「不動による合併症（廃用症候群）」に置き換えた。

【その他の修正点】

- 1) 「リハビリテーション科専門研修プログラム整備基準」の項目15に「専門研修期間内に研修カリキュラムに記載されている疾患、病態を全て経験することは出来ない場合、病態別実践リハビリテーション研修会 DVD の視聴と付属の達成テスト等を行うことで、不足している経験を補い、またより深い学習を行う。」とあったが、同 DVD の内容が古くなりつつあること、同様の目的で e-learning を現在準備していることから、「病態別実践リハビリテーション研修会 DVD の視聴と付属の達成テスト等を行うことで」を「e-learning 等を履修することで」に修正した。
- 2) 同様の理由で、「リハビリテーション科専門研修カリキュラム」、「専攻医研修実績記録」において、「病態別実践リハビリテーション DVD 視聴」の項目を削除した。
- 3) 「リハビリテーション科専門研修カリキュラム」と「専攻医研修実績記録」の「V. 倫理・社会など」のシートに、感染管理の記載を追加し、記録を残せるようにした。
- 4) 「専攻医研修マニュアル」の4ページの「3. 申請手続き」の7) を修正し8) を追記した。

修正前：

7) 症例リスト（経験症例100例の一覧表）

修正後：

7) 専攻医研修実績記録

「分野別症例リスト」ほか必要なすべての項目に記入したもの

8) 指導医による指導とフィードバックの記録